



# 低所得者の介護うばう 1割負担 前政権と同じ対応やめよ

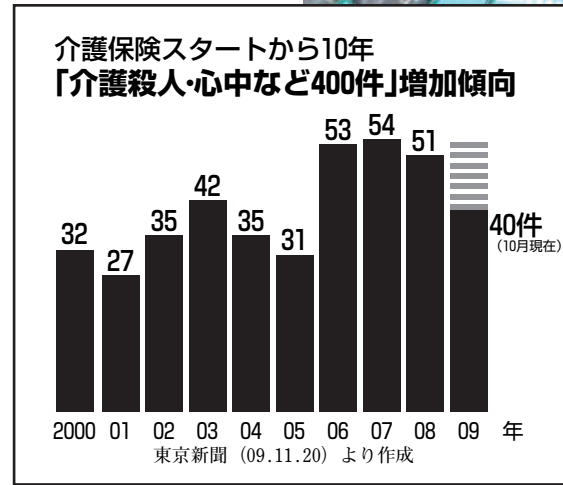
## 参院決算委で日本共産党・仁比議員、鳩山首相に迫る



「もうお金もない。もう生きられへんのやで」  
「そうか。あかんか。おまえと一緒にやで」

——10年間で「介護殺人・心中など400件」

日本共産党・仁比そうへい参院議員は2月4日、参院決算委員会で、介護保険の低所得者対策と介護労働者の労働条件の改善について、鳩山首相をたどりました。以下、質問の要旨です。



らない。介護に力を入れていきたいという思いは持っている。

仁比氏が訪問した78歳の寝たきりの女性は、節約のため電気を消した真っ暗な部屋で「朝から晩までじっと寝ている。死んだ方がまし」と話しました。

ケアプランをつくるケアマネジャーたちが口々に「利用料が月1万円でおさまるようにお願いします」と頼まれるたびに「つらい」と語っている事実を突きつけ、鳩山首相に迫りました。

仁比氏は、86歳の認知症の母親と、介護のために退職した50代の息子が心中を図る前に交わした言葉(見出し文)を紹介し、この事件の裁判が「裁かれているのは日本の介護制度や生活保護行政だ」という判決をくだしたことを指摘。

さらに、介護保険制度が始まってから介護疲れによる心中事件などは400件、家族介護による離職者は年14万4800人にのぼるとパネルをしめし、鳩山首相に次のように迫りました。

**仁比** 来年度予算案の介護保険分野は自公政権時代と全く変わらない。首相は「介護がこのままでいい」と考えているわけではないと思うが、どうか  
**首相** 財政の問題で必ずしも100%できていないことは認めなければなら

仁比 「応益負担」という「構造改革」のかなめの部分を改めないで、みんなが安心できる介護も社会保障もつけない。国として減免制度をつくる、せめて低所得者は利用料を無料にする方向に踏み出すべきだ。

**首相** サービスを受けている方と受けていない方の公平感も考えなければならぬ。そういう意味で「応益負担」を1割と定めている。まずは1万5000円(低所得者の負担上限)というところで、ご理解を。

仁比 1万5000円の上限があっても実際には1万円しか払えない、5000円しか払えない、だから必要な介護が受けられないというのが現実じゃないですか。

介護職員給料月4万円アップの公約実現を

旧自公政権は昨年4月に「給料2万円アップ」を掲げて事業所への介護報酬を3%アップしましたが、現場からは「増額はせいぜい5000円程度」との声が上がっています。

仁比 自公政権がつくった「介護職員処遇改善交付金」は時限措置で、「2年半たったら賃下げか」「期限後の保障がなければ賃金体系の見直しには

踏み切れない」との声が出されている。これを恒久化すべきではないか。(民主党の公約である)月額4万円賃金引き上げになるよう、一歩でも半歩でもすぐに拡充すべきだ。

長妻厚労相 (交付金は)切れることなくそのまま継続することをめざす。同時に鳩山政権1期4年の中で月額4万円賃金をアップすることをめざして取り組んでいく。